

1 本日の予定

13:30～15:00 詩稿の講評

古田先生：牛山、宇野、梅村、岡嶋、平賀、松本、三浦

大谷先生：武田、南上、原田、古川、三並、森谷、諸星、山口

15:15～ 講義 大谷先生、古田先生

16:00～ 事務連絡・打合せ

16:30～ 懇親会：北海道・横浜スカイビル店（横浜駅東口スカイビル29階）

2 審議・事務連絡等

(1) 九詩期会関連

① 新名簿：1月提出分詩稿から新番号で提出を。

② 漢詩大会・漢詩フェスティバルに出品

掛軸：諸星さん 自詠自書

扇子：牛山さん書：詩は牛山さん、宇野さん、松本さん(10月出品のもの)

その他に希望があれば1月20日までに。

③ 今年の計画

・例会：八洲学園大学が新年度は3月以降でないと予約できないが、これまでどおりの予定。

・行事…吟行会？

(2) 神漢連関係

① 漢詩大会・漢詩フェスティバル 多数の参加と勧誘を。

3月16(木)、17日(金) 横浜市開港記念開館

17日午後：大会表彰式、石川忠久先生講演会、懇親会

準備・片づけ等の要員

・チラシの配布：川崎氏高津区(梅村)、横浜市西区(諸星)、港南区(山口)各25部 2月

・記念グッズ：「静夜思トートバッグ」2種 布製、@1,500円、ご購入を (2月完成)

・「神奈川漢詩紀行」のご購入も。

② 全日本漢詩連盟(全漢連)の体制変更に伴う対応

・11月下旬郵送→未回答の方は届け出を

③ その他：各サークル講師の変更(別添資料)

(3) 事務連絡

・次回例会 2017年3月9日(木)13:30～ 八洲学園大学7階7A教室

漢詩 サークル・勉強会の講師

平成 29 年 1 月 6 日

期 年	受講者	サークル	開催日	人数	場所	講師	変更
1 期 平 19	22	金星会 三上光敏	偶 2 火	7	県民センター 横浜駅西口	飯沼一之	添削で
2 期 平 20	27	三水会 中島龍一	奇 3 水	13	アカデミービル 横浜駅西口	古田光子	
3 期 平 21	21	好文会 高津有二	偶 3 木	10	県民センター 横浜駅西口	城田六郎	
4 期 平 22	25	詩游会 川上修己	偶 2 火	10	公文書館 二俣川駅	田原健一 住田笛雄	住田笛雄
5 期 平 23	38	五友会 飯島敏雄	偶 2 木	9	労働プラザ 石川町駅	田原健一	住田笛雄
6 期 平 24	39	以文会 柴田 洋	奇 3 木	14	近代文学館 元町中華街駅	池上一利	
岳精会 平 24	49	岳精会 家吉幸二	偶 3 水	16	岳精会事務所 川崎駅	城田六郎 三村公二	城田六郎
7 期 平 25	23	七歩会 喜多 基	奇 4 水	13	労働プラザ 石川町駅	水城まゆみ 川上修己	水城まゆみ
8 期 平 26	36	八起会 中島義和	奇 3 木	15	開港記念会館 日本大通り駅	住田笛雄 中島龍一	中島龍一
9 期 平 27	48	九詩期会 山口幸雄	奇 2 木	21	八洲学園 高島町駅	古田光子 大谷明史	
10 期 平 28	45	十期会 中野雅利男	奇 3 木	13	横浜市南公会堂 阪東橋駅	高津有二 川上修己	
千代田岳精会 平 28	39	千代田岳精会 犬飼 堯	偶 1 木	20	明治安田生命 新宿駅西口	櫻庭慎吾 飯島敏雄 香取和之	櫻庭慎吾 香取和之
11 期 平 29							中島龍一 飯島敏雄
霧笛女子会		水城まゆみ 久川愛子 小菅幸枝	偶 1 火		労働プラザ 石川町駅	古田光子 水城まゆみ	
鑑賞会 A		瀧川智志 斉藤 護 久川憲四郎	毎 4 木		あーすプラザ 本郷台駅	玉井幸久	
鑑賞会 B		横溝喜久雄	毎 4 金		公文書館	住田笛雄	
鑑賞会 C		川上修己 香取和之 久川憲四郎 新井治仁	毎 4 火		近代文学館 横浜中華街駅	城田六郎 飯沼一之 櫻庭慎吾 田原健一 住田笛雄	城田六郎 櫻庭慎吾 住田笛雄

神奈川県漢詩連盟 「九詩期会」名簿 (第2版)

2016/11/12 現在

NO.	氏名	お住まい	備考
1	牛山 知彦	横浜市中区	詩稿係
2	宇野 次郎	横浜市栄区	会計係
3	梅村 郁郎	川崎市高津区	
4	岡嶋 宣昭	相模原市南区	
5	鎌田 隆男	横浜市旭区	
6	小越 一照	平塚市	
7	酒井 三郎	横浜市金沢区	
8	武田 一郎	秦野市	会場係
9	南上清一郎	茅ヶ崎市	
10	原田 睦夫	横浜市港北区	
11	平賀 康雄	神奈川県足柄上郡	
12	古川 彌	横浜市港南区	
13	松岡 康夫	横浜市鶴見区	
14	松本 祐輔	横須賀市	
15	三浦 昭二	横浜市鶴見区	
16	三並 哲治	逗子市	
17	森谷 正彦	横須賀市	
18	諸星 暢義	横浜市西区	
19	山口 幸雄	横浜市港南区	代表

	古田 光子 先生	川崎市多摩区	講師
	大谷 明史 先生	横浜市港北区	講師

2017年詩游会真鶴吟行会

2017年詩游会真鶴吟行会は、小田原山王神社にある、江戸初期の儒学者、林羅山の「星月夜」の漢詩碑、全日本漢詩連盟が創立の十周年事業の一環として建立した、石川会長の「真鶴海岸眺望」の漢詩碑等を見学し、真鶴岩漁港の地魚の店「岩忠旅館」に宿泊する吟行会です。

- 1 日程 5月29日(月)～5月30日(火)
- 2 宿泊 「岩忠旅館」
住所 足柄下郡真鶴町岩 455番地
電話 0465-68-1101 JR真鶴駅徒歩15分
- 3 会費 1万5千円
- 4 行程 29日(月)小田原駅13時集合、
小田原山王神社、林羅山の漢詩碑見学
15時00分「岩忠旅館」チェックイン
30日(火)

10時頃 石川会長の漢詩碑見学後 解散の予定

*幹事

〒251-0052 藤沢市藤沢 926-1 サージュ藤沢 703
板本健作 電話 0466-28-6891

箱根山眼百千籠	若把衆星比燈火	石隕自天晴以震	乱峯掩蔽廣寒宮	星月夜	何羨棲遲邱壑心	巖頭佇立馳遙思	騷人雅興滿胸襟	曠士高懷空眼界	萬里雲間白日沈	一條航跡青螺泛	洪波縹渺舞游禽	背指靈峯向海濤	真鶴海岸眺望
箱根の山は眼めん百千の籠	若し衆星を把つて灯火に比すれば	石は天より隕ち晴を以つて震う	乱峯 掩蔽す 広寒宮	星月夜	何ぞ羨 まん 棲遲邱壑の心	巖頭に佇立し 遙思を馳す	騷人の雅興 胸襟に満つ	曠士の高懷 眼界空し	萬里の雲間 白日沈む	一條の航跡 青螺泛び	洪波 縹渺として 游禽舞う	霊峯を背指し 海濤に向う	真鶴海岸眺望 石川岳堂